

平成 23 年度ミャンマー第二電力省（MOEP No.2）に対する現地セミナー実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン（ASEAN）諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

ミャンマー第一電力省、第二電力省との間では、平成 17 年度（2005 年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

平成 24 年 2 月に九州電力㈱殿と沖縄電力㈱殿のご協力のもと、第 7 回目の「現地セミナー」をミャンマーで開催いたしました。その概要は次の通りです。

セミナーの期間： 平成 24 年 2 月 20 日（月）～23 日（木）

セミナー開催地： ミャンマー ヤンゴン市

ミャンマー側機関： ミャンマー第二電力省 MOEP No.2

セミナーのテーマ： 無効電力補償と制御

日本側参加者： 専門家 3 名（九州電力株式会社および沖縄電力株式会社）
事務局 2 名（当調査会）

セミナーには、第二電力省から、送電、配電技術者など計 56 名が参加し、双方の発表・報告に引き続き、活発な討議が行われました。

